駕籠町小学校 4年 体育「マット運動」

授業のねらい

○開脚前転や開脚後転などの技をつなげて、連続技を考える。

ICT活用の工夫

【授業中】

- 2 人 1 組になって、連続技をタブレット端末で撮影をする。(タブレット端末の「カメラ」で動画の撮影をする。)
- ○撮影をした様子をお互いに確認し、アドバイスする。

【授業後】

- ○授業で撮影した映像を Teams(撮影時間が長くなり、容量が大きくなるとオクリンクで送ることができないため)にアップロードすることによって、教師が授業中に見取った児童の動きとあわせて評価することができる。
- ○児童同士が映像を見ることによって、2人1組以外の児童の動きを交流することができる。

児童の様子

- ○必要に応じて撮影した動画を止めるなどして、お互いにアドバイスをしていた。
- ○映像の交流をすることによって、次回の学習で挑戦してみたいこと等の具体的な活動のめあてをもつことができた。

成果

- ○映像に残すことによって、実際の自分の動きを客観的に確認し、よりよくすることができた。
- ○教員が映像を確認することで、児童の動きを授業中以外に評価することができた。

課題

○ I C T を利用する時間が長くなり、運動量が減ってしまうため、時間配分を考える必要がある。